

知床世界自然遺産地域管理計画目次案

資料3-1

遺産管理計画原案(第2回科学委員会資料)	遺産管理計画素案(第1回科学委員会資料)
1. はじめに	1. はじめに
2. 目的	2. 目的
3. 遺産地域の概要	3. 遺産地域の概要
(1)位置等	(1)位置
	(2)面積等
(2)総説	(3)総説
(3)自然環境	(4)自然環境
ア. 地形・地質	ア. 地形・地質
イ. 気候	イ. 気候
ウ. 流水	ウ. 流水
エ. 植物	エ. 植物
オ. 動物	オ. 動物
(4)社会環境	(5)社会環境
ア. 歴史	ア. 歴史
イ. 利用状況	イ. 利用状況
ウ. 一次産業	ウ. 一次産業
エ. 土地所有形態	エ. 土地所有形態
(5)遺産地域の保護制度等	(6)遺産地域の保護制度等
ア. 原生自然環境保全地域	ア. 原生自然環境保全地域
イ. 国立公園	イ. 国立公園
ウ. 森林生態系保護地域	ウ. 森林生態系保護地域
エ. 鳥獣保護区	エ. 鳥獣保護区
オ. 国内希少野生動植物種	オ. 国内希少野生動植物種
カ. 天然記念物	カ. 天然記念物
キ. 水産資源の利用と保全	キ. 水産資源の管理
4. 管理の基本方針	4. 管理の基本方針
(1)管理の目標	(1)管理の目標
(2)管理にあたって必要な視点	(2)管理にあたって必要な視点
ア. 地域との連携・協働	ア. 地域との連携・協働
イ. 順応的管理	イ. 順応的管理
ウ. 陸域及び海域の統合的管理	ウ. 陸域及び海域の統合的管理
エ. 地域区分による管理	エ. 核心地域、緩衝地域の区分による管理
オ. 一次産業との両立	オ. 一次産業との両立
カ. レクリエーション利用と自然環境の保全の両立	カ. レクリエーション利用と自然環境の保全の両立
キ. 広域的な視点による管理	キ. 広域的な視点による管理
5. 管理の方策	5. 管理の方策

遺産管理計画原案(第2回科学委員会資料)	遺産管理計画素案(第1回科学委員会資料)
(1)陸上生態系及び自然景観の保全	(1)陸上生態系及び自然景観の保全
ア. 基本的な考え方	ア. 基本的な考え方
イ. 野生生物の保護管理	イ. 野生動植物の保護管理
ウ. 自然景観の保全	ウ. 自然景観の保全
エ. 外来種への対応	エ. 外来種への対応
(2)海域の保全	(2)海域の保全
(3)海域と陸域の相互関係の保全	(3)海域と陸域の相互関係の保全
ア. 基本的な考え方	ア. 基本的な考え方
イ. 河川環境の保全	イ. 河川環境の保全
ウ. サケ類の利用と保全	ウ. サケ類の資源管理
(4)自然の適正な利用	(4)自然の適正な利用
ア. 基本的な考え方	ア. 基本的な考え方
イ. 利用の適正化	イ. 利用の適正化
ウ. エコツーリズムの推進	ウ. エコツーリズムの推進
エ. 主要利用形態毎の対応方針	エ. 主要利用形態毎の対応方針
(5)遺産地域の管理に係る関係行政機関及び地元自治体の体制	(5)遺産地域の管理に係る関係行政機関及び地元自治体の体制
(6)保全・管理事業の実施	(6)保全・管理事業の実施
ア. 関係行政機関等による巡視	ア. 関係行政機関等による巡視
イ. 保全・管理事業の実施	イ. 保全・管理事業の実施
ウ. 知床世界遺産センターその他主要施設の運営方針	ウ. 知床世界遺産センターその他主要施設の運営方針
(7)調査研究・モニタリング	(7)調査研究・モニタリング
(8)気候変動の影響への対応	(8)気候変動の影響への対応
(9)年次報告書の作成	(9)情報の共有と普及啓発
(10)情報の共有と普及啓発	
6. 計画の実施その他事項	6. 計画の実施その他事項
(1)計画の実施等	(1)計画の実施等
(2)地元自治体の取組	(2)地元自治体の取組
(3)資金	(3)資金
7. おわりに	7. おわりに
付属資料(海域管理計画、エゾシカ保護管理計画)	付属資料(海域管理計画、エゾシカ保護管理計画)

※目次案は本文の検討にあわせて随時変更していく  
 ※赤字が遺産管理計画素案からの変更点